

高額療養費支給申請書 [平成 年 月診療分]

受付 . . .

① 被保険者証の記号番号		島49-		② 世帯主氏名			
③ 療養を受けた者の氏名(個人番号)		1 ()		2 ()		3 ()	
④ 生年月日		昭・平 年 月 日		昭・平 年 月 日		昭・平 年 月 日	
⑤ 被保険者区分		一般 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 被扶養者		一般 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 被扶養者		一般 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 被扶養者	
⑥ 傷病名							
⑦ 病院・診療所 薬局等の名称・所在地		名称 所在地					
⑧ ⑦の病院等で療養を受けた期間		平成 年 月 日から 年 月 日まで (日間)		平成 年 月 日から 年 月 日まで (日間)		平成 年 月 日から 年 月 日まで (日間)	
⑨ ⑧の期間中に病院等に支払った金額		円		円		円	
⑩ 他の制度により一部負担金の全部又は一部について支給が受けられるかどうか		1. 受けられる 制度名 () 2. 受けられない		1. 受けられる 制度名 () 2. 受けられない		1. 受けられる 制度名 () 2. 受けられない	
⑪ ⑩で受けられる場合費用徴収の有無		有 ・ 無		有 ・ 無		有 ・ 無	
⑫ 今回申請の診療月以前1年間に3回以上高額療養費を受けた場合、その直近の診療年月及び氏名		診療月 氏名		1回 平成 年 月診療		2回 平成 年 月診療	
備考		口座振込		金融機関 口座番号 口座名義			
<p>上記のとおり申請します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>世帯主 住所 河沼郡柳津町大字 番地 又は 氏名 (印) 組合員</p> <p>柳津町長殿 (電話 -)</p>							
※処理		高額区分		税区分		特例調整	
1 世帯合算		2 多数該当分		3 長期医療分		4 その他	
①多数該当分		①その他		課税(上位所得者) 課税(一般) 非課税		有・無	
						支給台帳処理 年 月 日 担当者	

※印欄は、申請者は記入の必要はありません。申請にあたっては裏面を参照してください。

(注)

1. 申請書は、診療月ごとに作成して下さい。
2. ⑧欄の療養を受けた期間は、療養を受けた期間のうち、同一月内の期間についてのみ記入して下さい。
3. ⑨欄の病院等で支払った額は、支払った額のうち、いわゆる保険診療分について記入し、保健診療とされない特別室料・歯科で認められている差額等及び入院時食事療養費の負担分については除いてください。

ただし、その額が明確でないときは、医療機関等で支払った全額を記入し、備考欄にその旨を記入して下さい。

4. ⑩欄は他の制度より、一部負担金の全部または一部について支給が受けられるかどうかについて該当する方に○印をつけ、受けられる場合は次に掲げる制度のうち該当するものの記号「その他」の場合は具体的制度名)を記入して下さい。

ア、原子爆弾被爆者の医療等に関する法律による支給

イ、育成医療

ウ、予防接種法による支給

エ、更生医療

オ、養育医療

カ、医薬品副作用被害者救済基金法による支給

キ、沖縄の復帰に伴う厚生省関係法例の適用の特別処置等に関する政令第3条又は第4条の医療費の支給

ク、特定疾患治療研究事業

ケ、小児慢性特定疾患治療研究事業

コ、血液代金の支給

サ、毒ガス障害者救済対策事業

シ、児童福祉法による入所措置等に係る医療の給付

ス、精神薄弱者福祉法による入所措置に係る医療の給付

セ、進行性筋萎縮症者療養等給付事業

ソ、その他()

5. ⑫欄は今回申請の診療月以前の12月以内に、高額医療の支給を3回以上受けたことがある場合に、直近の3回分についてそれぞれ記入して下さい。
6. 領収書を必ず申請書に添付して下さい。